

今後の感染再拡大に備えた自宅療養者支援センターの運営について

補正額 2915万円

市では、令和3年2月1日に自宅療養者および療養先を調整中の方（以下、「自宅療養者等」という。）を対象とした支援を始め、同年9月1日に支援内容を充実させた自宅療養者支援センター（以下、「センター」という。）を開設し、食料品・日用品の支援や市医師会と連携した医療支援など、独自の取り組みを続けています。

令和4年に入り、第6波といわれる感染拡大により市内における新規感染者数も急増し、1月1日から4月30日にかけての新規感染者数は9243人にのぼりました。この間、自宅療養者等も急増し最大時には1368人（2月12日時点）となり、その後も鈍い減少傾向が続いています（4月30日時点490人）。

市では、引き続き市民の皆さんが安心して療養生活を過ごしていただけるようセンターの体制を維持してまいります。



食料品・日用品セット

1 支援内容と実施状況（令和4年1月1日～4月30日の間の件数）

(1) 自宅療養者・療養先調整中の方への支援案内の架電件数	5665件
(2) 食料品・日用品セット（1人3日分程度の量）の支援件数	1959件（2440名分）
(3) 個別日用品（おむつ、生理用品など）の支援件数	261件
(4) 安否確認（電話による療養状況等の確認）の件数	504件
(5) その他の心配事等の相談	235件

2 補正予算における準備内容

- (1) 食料品・日用品セット支援事業 **2758万円**
食料品・日用品セットを購入し、配送を事業者へ委託しています。
- (2) 個別日用品の支援・安否確認事業 **157万円**
公益財団法人武蔵野市福祉公社に委託し、個別日用品支援及び安否確認を行っています。

3 体制について

感染拡大規模に応じて庁内他部署の職員を動員するなどの体制強化も実施してまいります。

■問い合わせ 新型コロナウイルス感染症自宅療養者支援センター（安全対策課内）
防災安全部安全対策課 0422-60-1916